

にほんごをまなぼう 13 指導案(例) あさのかい

学 齢	小1~中3	テキスト	にほんごをまなぼう1
学習者	毎日朝の会をしているので、慣れていないことばも多い		
備考	2~3名 漢字圏・非漢字圏		

学習目標
1) 日直になり朝の会を自分ができるように
2) 朝の会で連絡事項があることを認識する(必要なら母語で)
3) 時間割の復習
できれば通級する学校の朝の会の流れを確認して練習しておく

内容	目的
導入	
T 時間割表、日課表を確認して、授業の前に朝の会があることを確認。 時間、教科名などの復習に時間がかかるようならじっくりと復習する。 P44を見て、学校の朝の会の様子を見る。	
展開	
P34を何度か輪読し、ロールプレイをする 実際に授業で何をするかをTが連絡する 「今日は～時～分からカードゲームをします」など	
休憩	
2 時間目:教科書・文法・発話	
文字	
教科名、暦日など触れた語彙をディクテーションする ひらがな練習帳(宿題チェック)	
まとめ 「これで日本語の授業を終わります。」を復唱させる プリントを配る。(宿題)	